



長瀬町議会議長  
野口 健二

年頭のあいさつ



長瀬町長  
大澤 タキ江

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いで、ご健勝にて新しい年をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

年頭に当たり、長瀬町議会を代表し謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

ただいま日本全国はおろか世界中が新型コロナウイルス感染症の渦に飲み込まれています。今のところいつ収束するのかさえ分からない状態が続いており、皆様におかれましても不安な日々が続いていると思われています。

早く特効薬やワクチンが開発され、世界全体が落ち着きを取り戻すことを願っている次第であります。

さて、新型コロナウイルス感染症の対応のほか、厳しい財政運営、少子高齢社会の進行など時代の変化とともに地方公共団体を取り巻く環境は厳しい事態に直面しています。このような状況にありながらも、効率的な行政運営を進め、若者の定住促進、社会福祉や教育の充実、地域産業の活性化など、複雑多岐にわたる課題に対応する必要があります。

町議会は、皆様一人ひとりの声に耳を傾け、町政を取り巻く環境の変化を的確にとらえながら、議員一人ひとりがその責務を自覚し、議員活動に邁進するとともに、魅力と活力ある社会の実現に向けて、誠心誠意努めてまいり所存でございます。

町民の皆様方におかれましては、これまで以上のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びに、迎えました新年が明るく希望の持てる年となりますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念いたしまして、年頭のごあいさついたします。

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、健やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より町政全般に対しまして、深いご理解とご協力をいただいておりますことに、ここに改めて厚く御礼申し上げます。

さて、昨年1月に中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症により、私たちの生活は一変いたしました。マスクの着用、手指の消毒、3密の回避などの「新しい生活様式」に基づく行動が求められています。

町といたしましても、町民の皆様の健康と暮らしを守るため、関係機関と連携を図りながら、今後とも対策を講じてまいりますので、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

長瀬町では、町の新たな魅力の発掘やPRを目的に4名の地域おこし協力隊に活動していただき、町内外の方への情報発信を行っております。より多くの方に長瀬町の魅力を知っていただき、移り住んでいただけるよう、PRを続けてまいります。また、長瀬町役場公式YouTubeチャンネルを開設し、ふるさと納税の返礼品などを職員が紹介しておりますので、是非ご覧ください。

今後、長瀬町の発展のため、職員一丸となって、様々な行政課題に真摯に向き合っております。町民の皆様にはより一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、町民の皆様が健康で実り多き年となりますようご祈念申し上げ、年頭のごあいさついたします。